



# 2019年3月期 第3四半期 決算説明 資料

ゲオホールディングス (2681)  
GEO HOLDINGS CORPORATION

February .8 .2019



## 本資料の記載内容

---

- 1 2019年3月期 第3四半期 連結業績
- 2 商材別実績
- 3 取組み
- 4 補足資料

# サマリ

---

## 第3四半期連結業績

- リユース商材の伸長により、売上総利益を押し上げる
- 繁忙期である年末商戦が好調に推移
- オペレーションの効率化を図り、販売費のコントロールを継続

## 取組み

- リユース既存店が好調に推移
- 出店計画は、順調に進行
- E C 関与売上の伸長

# 2019年3月期 第3四半期 連結業績

---

## 1

## 売上高は前期を下回るも、営業利益は前期同水準

・2019年3月期第3四半期：連結損益計算書

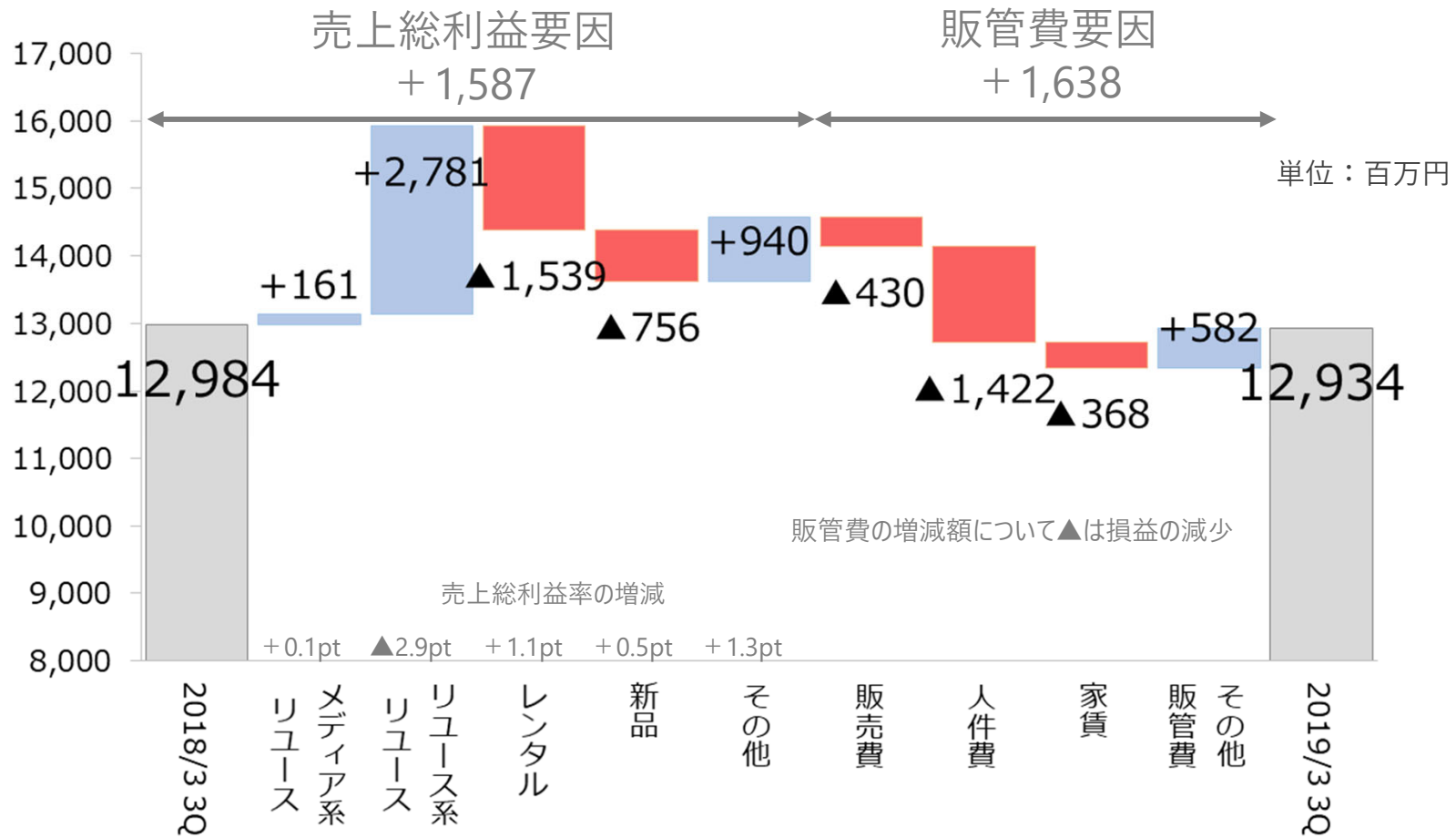
前期同時期における新機種ゲーム機器等の拡販時期と重なり、売上高前期比は98.2%となるも、リユース商材の伸長により売上総利益は、前年同期間を上回りました。一方で販売管理費は、出店コストなどの投資はあるものの、既存店舗の販管費コントロールもあり抑制することで、営業利益は前期同水準となりました。

単位：百万円	19.3月期		18.3月期		前期比
	3Q	実績	3Q	実績	
売上高		217,352		221,225	98.2%
売上総利益		91,819		90,231	101.8%
(売上総利益率)		42.2%		40.8%	
販管費		78,885		77,247	102.1%
営業利益		12,934		12,984	99.6%
(営業利益率)		6.0%		5.9%	
経常利益		13,876		13,619	101.9%
当期純利益		8,495		7,916	107.3%

# 1

## リユース商材が好調に推移

リユース商材が好調に推移し、大きく牽引することで、売上総利益は過去最高益となりました。しかし新規出店による人件費や地代家賃等が増加したこともあり、営業利益は前期水準となりました。



## 1

## 継続的に販管費コントロールを実施

出店による販管費の増加はあるものの、  
既存店舗のオペレーション効率化を継続的に取り組んでおります。

単位：百万円	増減額	前期比	
売上総利益	1,587	101.8%	リユース系商材の伸長による増益
販管費計	1,638	102.1%	
販売費	430	106.3%	販売・買取促進の 프로모ーション及びEC関与売上の増加に伴う費用増加
人件費	1,422	103.7%	出店による人件費の増加など
家賃	368	102.3%	直営店が29店舗増加
その他諸経費	▲ 582	96.4%	LED導入がほぼ完了、水道光熱費の削減もあり費用の減少
営業利益	▲ 50	99.6%	粗利の確保と販管費のコントロールにより前期と同水準に

販管費の増減額について▲は損益の増加

# 商材別実績

---

## 2

## レンタル・新品商材が軟調も、リユース商材は堅調

### ・商材別売上高（累計期間）

前期の新機種ゲーム機器等の拡販時期と重なり、新品商材は▲11.0ポイントと苦戦が続いております。依然としてレンタル商材の減少は続くも、リユース系商材が大きく伸長しており、累計期間では前期比98.2%となりました。

	19.3月期 3Q 実績	18.3月期 3Q 実績	前期比	増減額
リユース	79,429	73,668	107.8%	5,760
メディア系	40,190	39,899	100.7%	291
リユース系	39,238	33,769	116.2%	5,469
レンタル	47,421	50,814	93.3%	▲3,393
新品	64,781	72,785	89.0%	▲8,004
その他	25,720	23,956	107.4%	1,764
合計	217,352	221,225	98.2%	▲3,873

## 2

## 構成比では、リユース商材が前期比 + 2.4ポイントと変化

### ・商材別売上総利益（累計期間）

新品商材の売上高減少による利益インパクトは薄く、レンタル商材も縮小傾向は続くも、リユース商材の伸長により、前期比101.8%。

また売上総利益の構成比では、リユース商材前期比 + 2.4ポイントと変化しております。

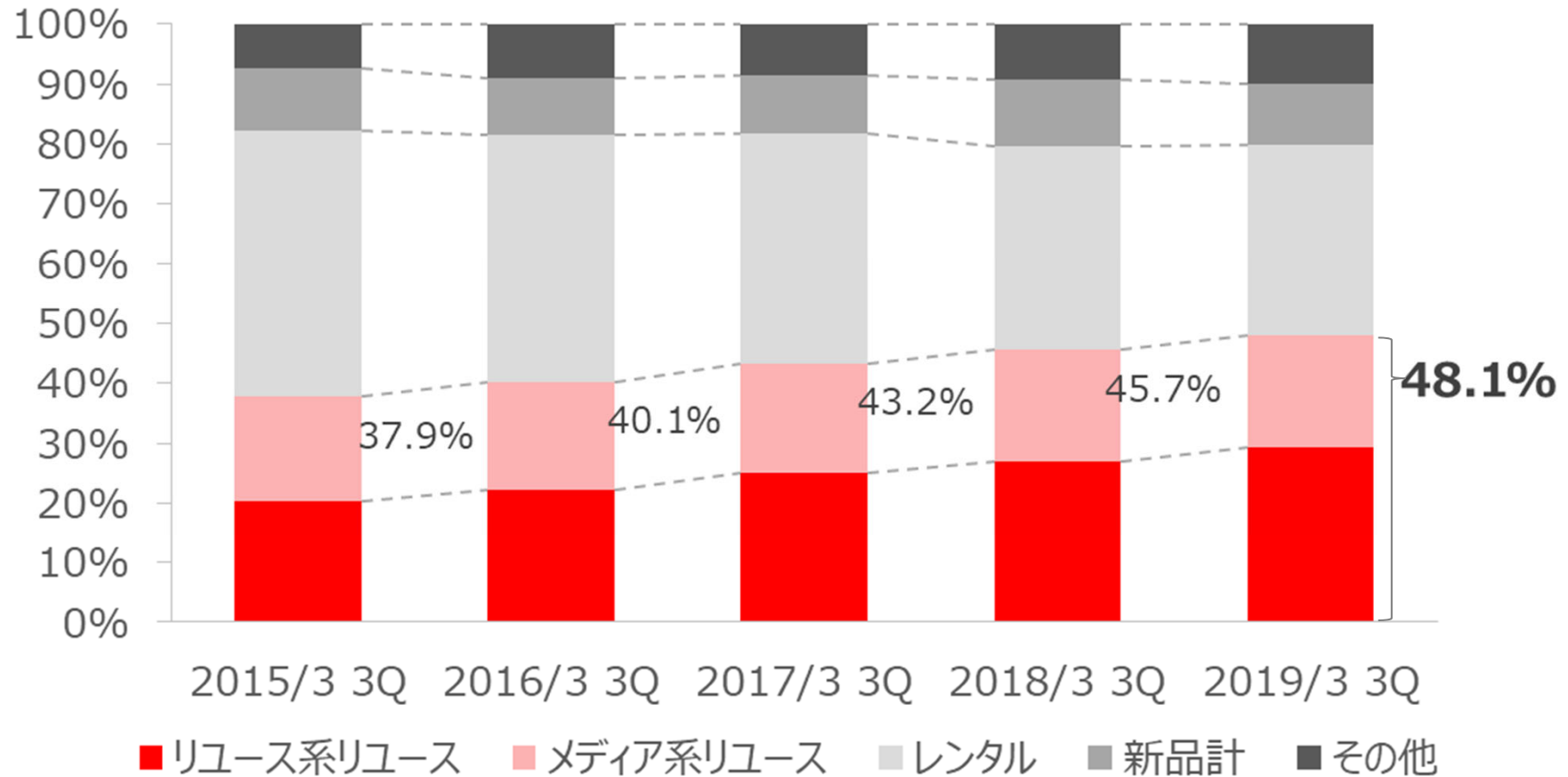
	19.3月期 3Q 実績	18.3月期 3Q 実績	前期比	増減額
リユース	44,135	41,192	107.1%	2,943
メディア系	17,152	16,990	101.0%	161
リユース系	26,983	24,201	111.5%	2,781
レンタル	29,164	30,703	95.0%	▲1,539
新品	9,281	10,037	92.5%	▲756
その他	9,238	8,297	111.3%	940
合計	91,819	90,231	101.8%	1,587

## 2

## 当社グループの売上総利益（構成比）の変化

・商材別売上総利益構成比（累計期間）

リユース系商材の構成比は、年々高まり48.1%となりました。



# ジオグループの重点取組み

---

## ■ゲオグループの重点取組み

リユース市場の深耕

メディアショップの集客力を活用した新規事業・商材の開拓と  
メディア事業の収益最大化の確保

快適でシームレスなリテイリングサービスの実現





事業多角化による成長機会の創出

人材の獲得と教育投資

## 3

## 店舗の状況 ~身近な存在であるために~

グループ店舗総数 1,869店

	2018年 12月末	2018年 3月末	増減
ゲオグループ店舗施設	1,869	1,843	26
小売サービス店舗	1,858	1,833	25
 ゲオショップ	1,209	1,220	▲ 11
直営店	1,032	1,037	▲ 5
代理店・FC店	177	183	▲ 6
 ゲオモバイルショップ	17	17	0
 セカンドストリート	621	584	37
ジャンブルストア※			
直営店	569	535	34
FC店	52	49	3
その他	11	12	▲ 1
 アミューズメント施設	11	10	1

※ スーパーセカンドストリート・買取専門店等を含む

セカンドストリート  
東大阪宝持店  
(大阪府東大阪市)

セカンドストリート/GEO守山吉根店 (愛知県名古屋市)

# 3

## 出店計画（リユース店舗）

2019年3月期の出店は、40店舗を計画しておりましたが、2018年12月時点で46店舗の出店となっております。（純増37店舗）

国内だけではなく海外への出店を含め、リユース店舗は800店を目指してまいります（2023年3月終了時点）。



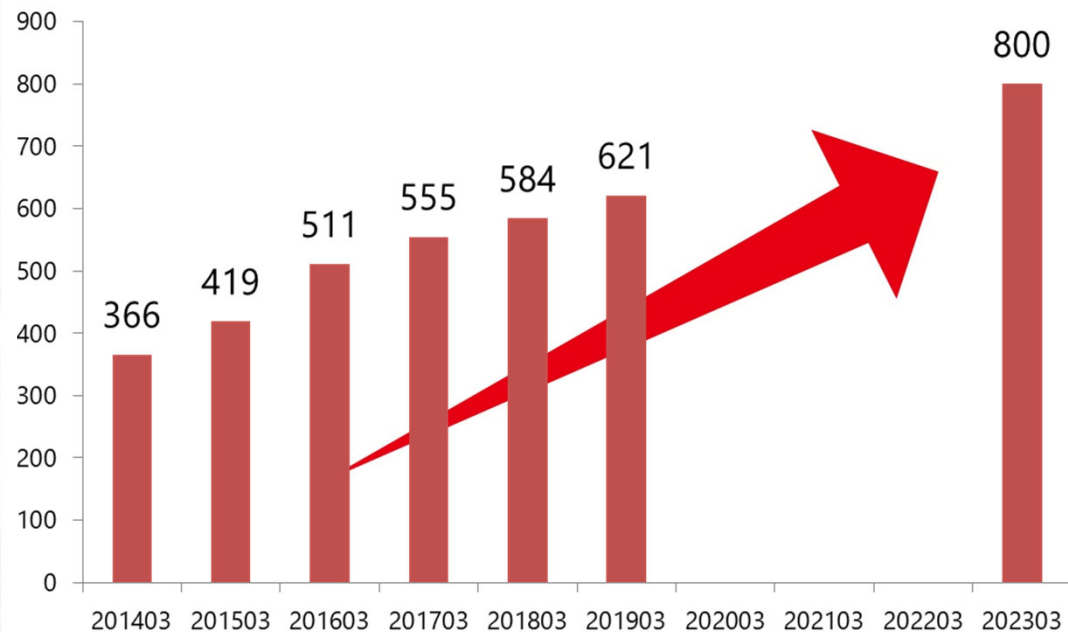
セカンドストリート久留米合川店  
（福岡県久留米市）



セカンドストリート可児店  
（岐阜県可児市）

セカンドストリート青葉台東急スクエア店  
（神奈川県横浜市青葉区）

単位：店数

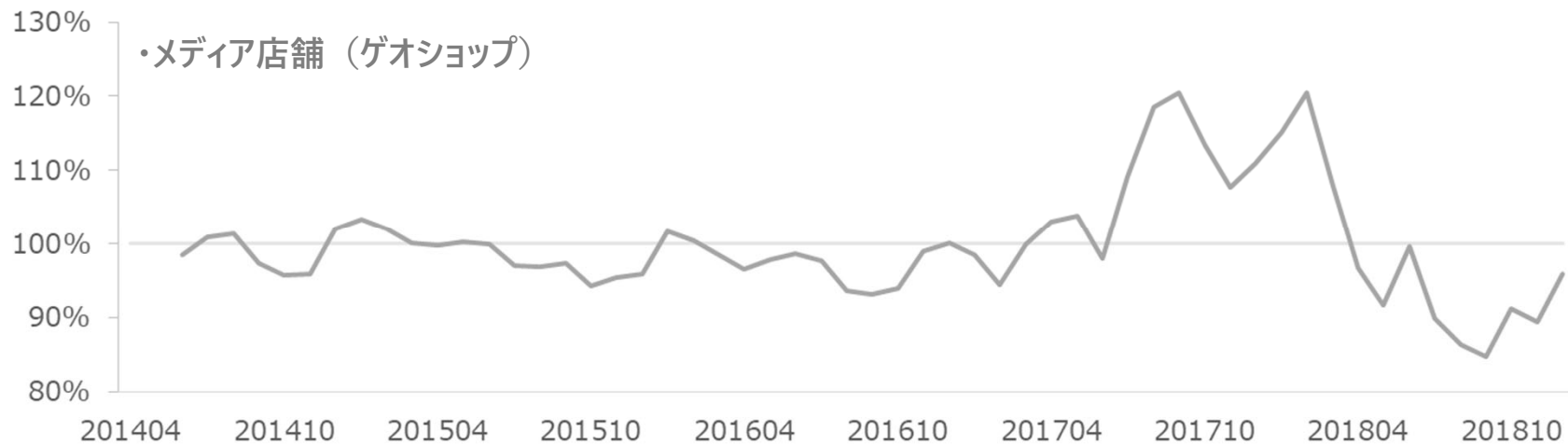
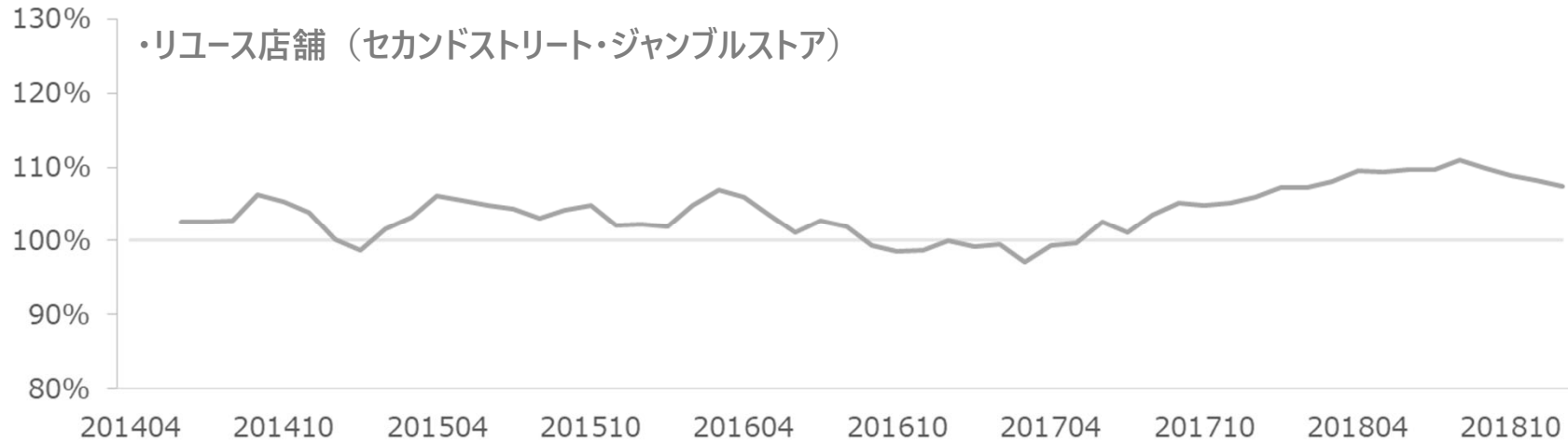


## 3

## 既存店売上高前年比の推移 (3ヶ月移動平均)

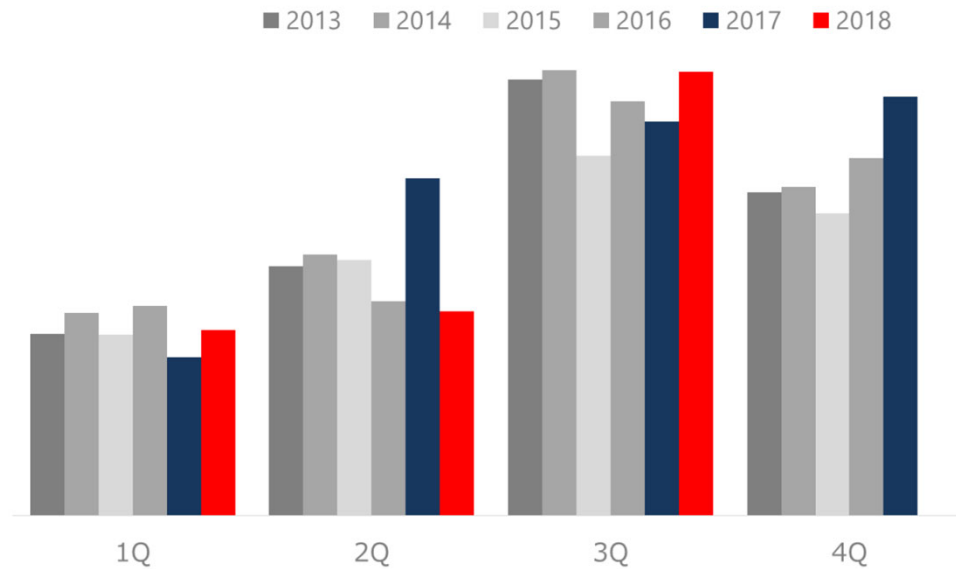
リユース店舗は前年を上回る推移継続

メディア店舗は、前年同期のゲーム新機種種の拡販期と重なり軟調傾向



新品商材は苦戦が続くも、3Qゲームソフトの販売状況は、12月発売タイトルが大きく牽引。ゲオショップでは、移転・統合を行い店舗網の整備・維持することで、お客様の身近にある店舗として、新品ゲームソフト等の人気タイトルもより多くのお客様が手に取って頂ける環境を作り続けます。

### ■ 新品ゲームソフトの販売状況の推移 (販売実績のイメージ図)



※ゲオ限定 大乱闘スマッシュブラザーズSPECIAL オリジナル「戦場」レジャーシート



c 2018 Nintendo  
Original Game: c Nintendo / HAL Laboratory, Inc.  
Characters: c Nintendo / HAL Laboratory, Inc. / Pokemon. / Creatures Inc.  
/ GAME FREAK inc. / SHIGESATO ITOI / APE inc. / INTELLIGENT SYSTEMS / Konami Digital Entertainment / SEGA / CAPCOM CO., LTD. / BANDAI NAMCO Entertainment Inc. / MONOLITHSOFT / CAPCOM U.S.A., INC. / SQUARE ENIX CO., LTD.

## 3

## 中古携帯（スマートフォン・タブレット）の販売力強化

今後ますますと注目が集まる中古携帯を、ゲオショップ・ゲオモバイルショップを中心とした店舗網とECサイトでお届けしております。

人材教育と配置拠点拡大で、中古携帯市場を牽引していきます。

## ■専門性を高めた販売

専門スタッフ（人）

300 460

2017年12月時点

2018年12月時点

専門スタッフ配置の拠点数（店）

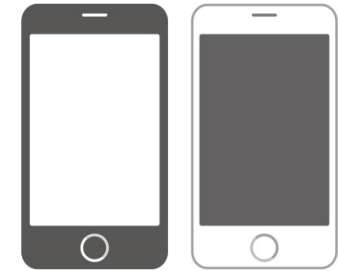
77 125

2017年12月時点

2018年12月時点

売上高  
前期比（累計）

121.4%



※専門スタッフとは、モバイル知識を有し、お客様のニーズに合ったモバイル商品のご案内や格安SIMなどの料金説明が出来る当社基準を満たした従業員です。



## 3

## EC関与売上

当社のサービスのうち、小売サービスにおける電子商取引が関与した売上高を比較。



単位：百万円	19.3月期 3Q 実績	18.3月期 3Q 実績	前期比
EC関与売上高	7,515	5,283	142.3%
EC関与販売数	1,679,448	1,215,423	138.2%

12/10  
スタート

E Cでの薬粧系雑貨販売事業に参入

「GEO ドラッグ」の取扱商材は、サプリメントなどの健康食品、化粧品、マスクや絆創膏などの衛生用品など、1,300種類以上の商品です。

「生活時間の関係で店舗の営業時間に買い物が出来ない方」などの実店舗に来店することが難しいユーザーの利便性を図ることを目的にしています。

8/27  
スタート

ゲオスグ：即金アプリのリリース

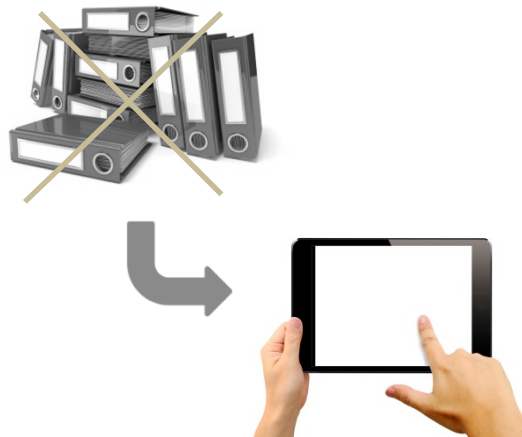
中古品の買取ビジネスは“査定の手軽さ”や“入金の手早さ”などのニーズが拡大しています。ゲオでは、手間や時間をかけずにより早く査定をして欲しい、少しでも早く現金化したい、売りたいがお店に行く時間がない、といったユーザーのニーズに応えるため、サービスを開始しております。

## 省電力化へ取り組み～約8割の店舗でLED導入完了～

店舗の照明にLED導入を開始し、CO2の削減やエネルギー効率化への取り組みを図ってまいりました。2018年12月末時点でのLED導入店舗は1,488店舗となり、継続的な環境への配慮を心掛けています。今後も積極的な店舗へのLED導入の継続に加え、電子化を進めることで紙を減らし、環境に優しいクリーンな企業を目指します。



1,488店舗で  
LED導入



全店で  
タブレット端末を導入し  
ペーパーレス化を促進



2,000台を超える  
セルフレジ導入

(2018年12月末時点)

# 補足資料

---

## 4

## 2019年3月期第3四半期：連結貸借対照表

	単位：百万円	2018年12月末	構成比	2018年3月末	構成比	増減額
流動資産		86,308	62.3%	84,566	61.6%	1,742
現金及び預金		29,948		42,667		▲ 12,718
商品		38,405		30,007		8,398
固定資産		52,336	37.7%	52,769	38.4%	▲ 432
有形固定資産		28,314		28,396		▲ 81
無形固定資産		1,480		1,443		36
投資その他資産		22,541		22,929		▲ 387
資産合計		138,645	-	137,335	-	1,309
流動負債		36,074	26.0%	35,618	25.9%	456
買掛金		18,638		12,316		6,321
1年以内返済予定の長期借入金		4,049		5,539		▲ 1,490
固定負債		29,779	21.5%	29,526	21.5%	253
長期借入金		20,200		19,897		302
負債合計		65,853	47.5%	65,144	47.4%	709
自己株式		0		▲ 525		525
純資産合計		72,791	52.5%	72,191	52.6%	600
負債純資産合計		138,645	-	137,335	-	1,309

## 4

## 2019年3月期第3四半期：連結損益計算書

単位：百万円	19.3月期			18.3月期			
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績
売上高	64,425	68,148	84,778	61,407	74,735	85,082	78,037
(前期比)	104.9%	91.2%	99.6%	101.1%	120.2%	113.4%	111.3%
売上総利益	29,093	30,360	32,365	27,848	30,486	31,897	29,352
(前期比)	104.5%	99.6%	101.5%	101.9%	109.8%	108.6%	106.7%
(売上総利益率)	45.2%	44.6%	38.2%	45.3%	40.8%	37.5%	37.6%
販管費	25,368	26,763	26,753	24,811	26,059	26,375	27,667
(前期比)	102.2%	102.7%	101.4%	99.4%	100.3%	99.5%	106.9%
営業利益	3,724	3,596	5,612	3,036	4,426	5,521	1,684
(前期比)	122.7%	81.3%	101.6%	128.0%	250.3%	192.0%	102.4%

## 4

## 商材別売上高（会計期間）

単位：百万円	19.3月期		19.3月期		18.3月期		18.3月期		18.3月期					
	1Q	実績	2Q	実績	3Q	実績	1Q	実績	2Q	実績	3Q	実績	4Q	実績
リユース	25,421		25,071		28,936		22,731		23,821		27,115		25,747	
メディア系	13,278		13,260		13,651		12,317		13,696		13,885		14,440	
リユース系	12,142		11,810		15,284		10,414		10,124		13,230		11,306	
レンタル	15,508		16,782		15,130		16,459		17,623		16,732		15,829	
新品	15,575		17,804		31,401		15,493		24,924		32,368		28,400	
その他	7,922		8,491		9,310		6,725		8,368		8,867		8,062	
合計	64,425		68,148		84,778		61,407		74,735		85,082		78,037	

## 4

## 商材別売上総利益（会計期間）

単位：百万円	19.3月期		19.3月期		18.3月期		18.3月期		18.3月期					
	1Q	実績	2Q	実績	3Q	実績	1Q	実績	2Q	実績	3Q	実績	4Q	実績
リユース	14,198		13,872		16,064		12,964		13,064		15,163		13,932	
メディア系	5,556		5,781		5,814		5,323		5,847		5,819		6,074	
リユース系	8,641		8,091		10,250		7,640		7,217		9,344		7,858	
レンタル	9,420		10,483		9,260		9,802		11,018		9,882		9,332	
新品	2,462		2,803		4,014		2,443		3,507		4,085		3,502	
その他	3,014		3,202		3,025		2,640		2,897		2,767		2,586	
合計	29,093		30,360		32,365		27,848		30,486		31,897		29,352	
粗利率	45.2%		44.6%		38.2%		45.3%		40.8%		37.5%		37.6%	



## 将来の見通しに関する記述の注意

---

本資料に記載されている、当社グループに関する業績見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価ならびに業績や配当の見通し等といった将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての事実は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上客観的には、不正確であったり、一般的な状況、天候、景気および消費動向の変化、消費者の嗜好変化等による潜在的リスクを含んでおり、将来その通りに実現するという保証はいたしかねます。

---

お問合せ 株式会社ジオホールディングス 経営企画部

TEL : 052-350-5711 FAX : 052-350-5701

Email : [info@geonet.co.jp](mailto:info@geonet.co.jp)